



仙台市リサイクル
シンボルマーク
「メビウスちゃん」



● 編集・発行 仙台市環境局廃棄物管理課
● 電話 022-214-8227

あなたとわたしの声をつなぐクリーン仙台推進員のコミュニケーション情報誌

全体研修会を開催しました。／震災ごみ無料戸別収集(高齢者世帯等対象)の実施…… 1P
全体研修会発表からの抜粋…… 2P～ 3P
仙台市環境局からのお知らせ…… 4P



三月十一日、青年文化センターシアターホールで、クリーン仙台推進員対象の全体研修会を開催しました。午後の部は震災のため途中で中止しましたが、午前の部には二〇〇人を超える皆さまに参加いただきました。会場ホワイエでは、日ごろ地域のごみ集積場で掲示しているものの展示や、グループ学習会「やってみよう編」での話し合いのま

全体研修会を開催しました。

平成23年度推進員事業予定

行事等	時期	備考
交流会	9月	1日間・3コース
学習会 「初めの一步編」	9月	2日間・2コース 案内文を通信に同封
ごみ集積所 排出実態調査	10月	今年は1カ月(5日間)のみの実施です。
学習会「広報編」	11月	1日間・3コース
全体研修会	11月	会場の都合で時期が前後することもあります。
区主催交流会	2月	各環境事業所主催

※ 震災対応等のため、大幅に事業を縮小していますのでご了承ください。なお、クリーンメイト対象の研修会は、今年度は実施いたしません。
※ 推進員のごみ集積所排出実態調査には、メイト及びご町内の方々に協力いただければ幸いです。

推進員の年間事業計画を
お知らせします。
今年度の推進員事業は、左表のとおりです。東日本震災の影響で大幅に縮小いたしますので、ご了承ください。
※今年度はごみ分別体験研修会を



実施しませんが、町内会等単位で実施を希望される場合は、ご希望に応じて実施してまいりますので、お住まいの区の環境事業所に相談ください。

メビウスちゃんの豆知識拡大版を同封します。

「今回のテーマは『指定袋を使う』」

仙台市ではメビウスちゃんの豆

知識拡大版として、デザイン案やイラストなどをお送りしています。チラシやポスターなどを作成する際にご活用ください。
拡大版ではこれまで「ペットボトル」「紙類」「プラスチック製容器包装」の出し方をテーマに作成しています。ホームページでも公開していますが、七月に新たに委嘱された皆さまなどで配付をご希望される方は、お住まいの区の環境事業所にご連絡ください。
損壊家屋等の解体・撤去の申し込みを開始しています。
倒壊の恐れのある家屋の解体・撤去の申し込みを開始しています。また、既にご自身の負担で損壊家屋等を解体・撤去した方に対しての助成申込みも受け付けています。
対象・申込方法など詳しくは、損壊家屋等の解体撤去専用ダイヤル二六三・八五九〇へ、お問い合わせください。

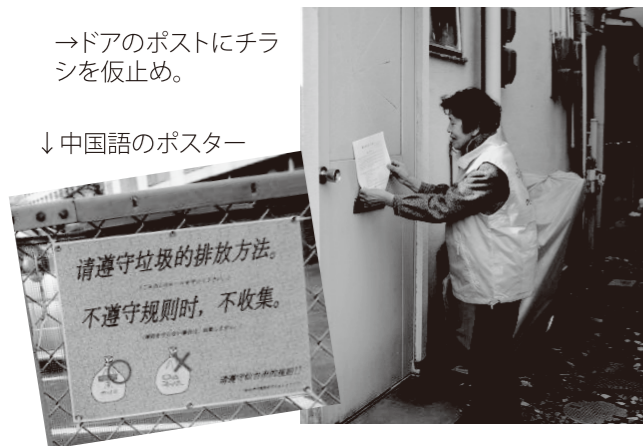
環境事業所のご案内

- 青葉環境事業所 277-5300
- 宮城野環境事業所 236-5300
- 若林環境事業所 289-2051
- 太白環境事業所 248-5300
- 泉環境事業所 773-5300

〇〇〇編集後記〇〇〇

◆今年も推進員事業を担当することになりました。震災の影響で、事業を縮小しなければならないのは残念ですが、精一杯頑張って皆さまのサポートをしていきたいと思っております。よろしくお祈りします。(中西)
◆今年から担当することになりました。すべてが初めてのことですが、楽しくやっていきたいと思っております。皆さん、よろしくお祈りします。(包)

め、そして、推進員の有志が集まり結成している「ペットボトルラベルはがし調査実行委員会」の展示などが行われました。
ホールでは、せんだい・みやぎNPOセンター常務理事の紅邑晶子さんをコーディネーターに迎え、地域で活躍されている推進員五人の事例発表を行いました。なお、事例発表の内容の抜粋は、二〜三ページをご覧ください。
震災ごみ無料戸別収集の実施
民生委員児童委員、推進員・メイトの皆さまに情報提供をお願いして実施した、高齢者世帯や障害のある方、乳児や介護の必要な方とお二人暮らしの方などのための無料戸別収集は、六月末までで申込件数が全市約二千世帯となりました。
震災ごみの無料戸別収集は、ご要望があれば現在も行っていきますので、お知り合いの方でお困りの方がいらっしゃいましたら、お住まいの区の環境事業所に連絡先等をお知らせください。
※車や免許がないという理由だけでは対象となりませんのでご注意ください。



→ドアのポストにチラシを仮止め。

↓中国語のポスター

仲間作りです。チラシは必ず手に取ってもらえるように、ドアのポストから入れてテープで仮止めをしました。

仲間づくりは、集積所のそばに住んでいる方や、環境に関心の高いかたをメイトにしました。メイトに誘うときのポイントは「活動はできる範囲でかまいませんから」のひと言です。

外国人のごみ出しマナー対策はなかなか難しいのですが、環

私の町ではこんな取り組みをしました。

～クリーン仙台推進員全体研修会～

3月11日に開催した全体研修会のステージ発表では、推進員になって2年目を迎えた方からベテランの方まで、それぞれのキャリアにあった活動の事例発表を行いました。その一端をご紹介します。



「初めの一步を踏み出しました」
うぐいす丘町内会
草薙修子さん

一年目はなにもわからなかったのですが、まずは市主催の学習会などに積極的に参加しました。学習会ではいろいろな方の体験や悩みを聞き「私一人ではないんだ」と思うことができました。

地域ではまず、ごみ集積所を巡回し始めました。一番気になったのは、カラスのごみ袋をつついてごみが散乱し、悪臭がひどかったことです。まずは町内会の会合で現状を訴え、回覧板に記事を書かせていただきました。親子で環境問題について考えられるように、記事の工夫もしました。そして、ポスターを集積所に掲示してみました。

嬉しいことに、だんだんごみ出しマナーが改善し、集積所で地域の方とお話する機会もふえ



ました。...

「管理責任を明確にして、集積所をきれいに」
緑ヶ丘第四町内会
高橋勝四郎さん

推進員になった当時に気になったのは、それぞれのごみ集積所の利用者がよく分からなかったこと。責任の所在がわからず、集積所は荒れ放題。そこで、まずはアンケート調査をして、使いたい集積所を確認し、そのグループで集積所の清掃当番表を

つくったんです。

その上で、集積所毎にメイトを置き、管理責任者を明確にしました。これですっきり集積所がきれいになったんです。

昨年の夏には、私が町内会長を兼任していることから、地域の小学校PTAが町内清掃を実施することを知り、お声掛けをして、町内会と合同で実施することに。地域の団体と連携することで、活動の幅は広がっていきますね。...

「チラシ配りと心配り」
東八幡丁南部町内会
瀧口てるよさん

町内会の特徴は、集合住宅と外国人居住者が多いことです。私が推進員になった当時の一番の課題は、家庭ごみ等有料化導入のお知らせをどうやってするかということでした。そこで実践したのは、手作りのチラシを戸別配付することと、

環境事業所をお願いして、外国語版のポスターを張り出しました。その結果、町内会になんとかしてほしいとおっしゃっていた方も、町内会として頑張っていることをご理解いただけたようです。...

「企業と連携してきれいなまちづくり」
名掛丁東名会
渡邊昭男さん

仙台駅東口に位置する当町



←ほぼ毎日ごみ拾い中

↓町内の企業の方もまち美化活動に参加。

内会は、駐車場や自動販売機もものすごい数であり、ポイ捨てごみが多いのが悩みでした。私が推進員になって実践したのは「ほぼ毎日ごみ拾い」「自動販売機管理者との交渉」そして「企業と連携できるしくみづくり」でした。

企業には、町内会行事があるたびに訪問して、参加と協賛をお願いしました。何度も通ううち、良好な関係を築くことに成功しました。そこで町内一斉清掃に、企業の方々にも参加を呼びかけたところ、快く参加してくれました。...

「マナー向上推進のためのイベント開催とイメージ標語作り」
館二丁目町内会
鈴木正俊さん

当町内会では、ごみ減量の取り組みとして、ポスター掲示や町内会会報の活用、標語作りと掲示、アンケート調査など、



さまざまな試みをしています。そんな中で今年度初めて実施したのは、町内会の親睦会のお祭りに「環境コーナー」を開設したことです。

コーナーの開設に当たっては、環境事業所に協力依頼し、クイズや分別体験などをしてもらいました。普段はごみ出しをしていないお父さんも子どもと一緒に参加してくれました。紛らわしい分別ごみに戸惑っていたお父さん方にも、その場で解決して帰ってもらいました。...